

信州大学医学部附属病院 呼吸器外科に
通院中または過去に通院・入院された患者様またはご家族の方へ
当科における臨床研究にご協力をお願いいたします。

2025年4月9日

「肺区域切除症例の解剖学的因子・臨床病理学的特徴・予後に関する後方視的解析」に関する臨床研究を実施しています。

信州大学医学部医倫理委員会の審査による医学部長の承認を得て実施しています。この研究は、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。

倫理審査承認番号	4717
研究課題名	肺区域切除症例の解剖学的因子・臨床病理学的特徴・予後に関する後方視的解析
所属(診療科等)	呼吸器外科
研究責任者(職名)	清水公裕(教授)
研究実施期間	倫理委員会承認日～2030年3月31日
研究の意義、目的	区域切除の適正化を目指した研究で、外科治療の向上に貢献すると考えられます。
対象となる患者さん	2005年1月1日から2029年12月31日の期間に当院で肺葉切除、区域切除、部分切除を施行された方
利用する診療記録／検体	診断名、年齢、性別、身体所見、検査結果、術中所見、病理結果など
他機関への試料・情報の提供方法	パスワードで保護された可搬記録媒体により提供します。
研究方法	過去の診療記録より上記の内容を収集し、区域切除の妥当性について検討します。
共同研究機関名	群馬大学(責任者:永島宗晃)
研究代表者	主任施設の名称:群馬大学 研究責任者:永島宗晃
問い合わせ先	氏名(所属・職名):中村 大輔(信州大学呼吸器外科・医員) 電話:0263-37-3576

既存の診療記録、検査結果を研究、調査、集計しますので、新たな診察や検査、検体の採取の必要はありません。

利用する情報からは、患者様を直接特定できる個人情報を削除し、主任施設である群馬大学に提供します。

研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌などで発表しますが、その際も患者様を特定できる個人情報は利用しません。

この研究にご自分の診療記録等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点については、上記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。

研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。ただし、同意取り消しの申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、試料や情報が匿名化されて個人が全く特定できない場合などには、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。